



# 小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子（知） 〇思いやりのある子（徳） 〇たくましい子（体）  
第26号 令和2年9月4日発行

## コミュタン福島にて



9月2日に6年生が福島環境創造センター交流棟（愛称：コミュタン福島）で放射線や福島  
島の環境などについて学習してきました。

東日本大震災発生に伴う様々な環境の変化・状況の変化がありました。その変化に伴い、  
いろいろなことを学び、知識として理解し、生活にいかしていく事は大切です。今回のコミ  
ュタン福島での学習をとおして、分かったことや考えたことそして感じたことなど、たくさ  
んあったことが感想から伝わってきました。真剣に学習できたことをとてもうれしく思いま  
す。そして、現地での学ぶ態度もすばらしく、さすが6年生と感心しました。

### 【児童の感想】

- 私は、コミュタン福島に行き、放射線のことや福島県の復興について知ることができ  
ました。特に、心に残ったのは自分で食塩などの放射線の量をはかったことです。予想  
していたのと結果が全然ちがってびっくりしました。でも、理由を聞いたなら納得し  
たので私のような人がもっといるんじゃないかと思いました。また、福島県の復興につ  
いては地震が起こってぼくはつが起きたあとはじょせん作業をしたりしたということ  
が分かりました。今もひなんしている人がいるので、その人たちが早くもどってこれた  
ら良いなと思いました。コミュタン福島で学んだことを家族など、まだ知らない人に話  
してみようと思いました。
- ぼくは、コミュタン福島に行って、ほうしゃ線や震災のことを学びました。その時は  
小さかったので震災の記おくがありませんでした。でも、いろんなことを学んで悲しく  
なりました。今だに風評被害があり、ほうしゃ線の数値をはからないといけないとい  
うことを知りました。ふっこうが進んでいますが、風評被害はいまだに消えていきま  
せん。福島は安全なこと、たくさんの人たちががんばり努力していることを全国の  
人たちに知ってもらいたいです。福島がもっと良くなるようによさを全国に伝えて  
いきたいです。
- ぼくは、コミュタン福島で東日本大震災や放射線のおそろしさ、今の福島  
の環境について分かった。特に、環境については、3Rを心がけたり、ゴミを減ら  
したり、食品ロスをなくしたりなどのことが大切だと感じた。地球温暖化は、  
がんばれば止められなくても、進展速度をおそくすることはできる。そのた  
めにも、みんなで取り組みをしようと思った。
- 私は、コミュタン福島に行って放射線や地球環境について学び、今の福島  
よりもっと良くなるように、水は大切に使ったり、使わない電気は消したりして、  
地球のことを考えて行動しようと思いました。また、福島第一原子力発電所の事  
故で放射線が出てたいへんだったと思うけど、それを工夫して安全に安心して  
くらせるように取り組んでいることがすごいと思いました。

〈裏面へつづく〉

- 私は、「コミュタン福島」に行って、放射線に関することを学ぶことができました。身の回りの物から出ている放射線を調べるときには、実験をしながら放射線が多く出るものなどを知ることができたので、楽しく学べて良かったです。また、私たちが食べている給食は、内部被ばくを防ぐため、放射線を検査していることが分かりました。映像を見たときには、「東北地方太平洋沖地震」がどれだけ大変なものだったのかが改めて分かりました。東北地方太平洋沖地震後、原子力災害などで県外へ避難する人がいたり、産業に打げきを与えたりしていて、大変な状況だったけど、それが落ち着いてくると、農林水産業も再生したり観光にくる人もでてきました。それによって、復興してきたことが分かりました。復興まで人々は目に見えないものと闘ってきたというのとはすごく大変だったと思います。「コミュタン福島」で学んだことを今後の生活に活かしていきたいと思いました。
- 私は今日、コミュタン福島に行って学習したことで、はじめて知ったことがたくさんありました。特におどろいたのは、私がほぼ何も知らずに、ただ泣いているだけのとき、同じ県内に住む人でも、私たちの何倍もの不安をかかえている人がいたということです。当時まだ2才だった私はただ泣いていました。ですが、ここから少し東に行けば津波に原子力発電所の事故といくつもの不安をもち、家族とはなれ、ひなんしていました。私は今、その人たちにとてももうしわけないと思っています。今日、このようなことを知れたからこそ、東日本大震災の日を大切にしていこうと思えました。また、東日本大震災の大変さや苦ろうをもっとひろめていきたいと思いました。
- 放射性物質のおそろしさは、家族から聞いていましたが、あらためて大変さを知りました。放射線の影響を減らすために3つの事を知りました。1つ目は、離れる、2つ目は、間に重い物を置く、3つ目は、近くにいる時間を短く、です。これらはこれからも使っていく大事なことなのでしっかり頭に入れていきたいと思います。

